

## 聖園学園短期大学におけるクマ対策について（12月1日時点）

秋田県内では、クマの出没に関するニュースが連日のように報じられています。これから冬期間になりますが、未だに山や森の近辺に限らず、中心市街地でもクマの目撃情報が報告されています。以上のことから本学では以下のような対策をしています。

### 1. クマ被害防止に向けた本学の安全対策について

クマと遭遇する機会を減らすため、次のとおり対応・周知しています。

- ①敷地内の草刈りの実施による見通しの良い環境作り。
- ②敷地内のクマが好む実のなる樹木の早期の収穫・伐採。
- ③自動扉の手動による開閉。
- ④授業・サークル活動等の日没後の学内での学生活動の制限。
- ⑤クマの目撃情報があった場合は、ただちに警察に通報し、放送やメール等による注意喚起の実施。
- ⑥常夜灯の点灯。

### 2. 登下校時の安全確保について

早朝や夜間に移動する場合は下記のことには注意するよう、次のとおり周知しています。

- ①事前にクマの出没情報を確認して、安全な移動方法を選択する。
- ②クマ鈴を持ち歩いたり、ラジオをかけたりするなど、音で自分の存在をクマに知らせる。
- ③人通りの多い道、明るい道などへの迂回。
- ④クマの存在に気付くことができるように、移動中はスマートフォンやイヤホンなどの使用を控える。
- ⑤移動の際は可能な限り複数人での行動を心掛ける。

### 3. クマを目撃・遭遇した場合の対応について

クマを目撃したり遭遇したりした場合は、次のとおり周知しています。

- ①目を合わせず、ゆっくりと後ずさりをしながら、道を迂回したり、車や建物の中などに避難したりする。
- ②大声をあげたり、物を投げつけたりするなどの威嚇行為はしない。
- ③その後、警察（110番）に通報する。敷地内またはその付近での目撃の場合は、直ちに短大事務局（018-823-1920）に連絡する。